

鏡川流域パートナーシップだより No.18 R4.10.7



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMI RIVER LOCAL AREA PARTNERSHIP

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

土佐山学舎の授業「鏡川にはどんな生き物がいるのか」で鏡川の魅力を再発見！

10月5日(水)に、土佐山学舎4年生を対象にした授業「土佐山学」に講師として参加しました。「鏡川にはどんな生き物がいるのか」というテーマで、トリム堰での川遊びや生き物観察、学習会を実施しました。工石山青少年の家の指導員さんと一緒に鏡川に入って様々な生き物を捕まえたり、捕まえた生き物を水槽に入れて観察会をしたりと、鏡川の生態系の豊かさを実感することができる充実した学習会でした。



📷 テナガエビやサワガニ、ウグイなど、様々な生き物が集まりました！市内の中心地を流れる鏡川の下流でも、多くの生き物が確認できます。鏡川の水質が優れている証拠ですね！

📷 テレビ局の取材でも取り上げていただきました！



📷 土佐山学舎の教室に帰ってから、学習会の振り返りを実施しました。児童の皆さんは鏡川の源流が流れる自然豊かな環境で日々学んでいるだけあって、川の upstream・downstream の循環についてすでにきちんと理解していました！身近な自然環境に目を向け、鏡川の源流域の魅力的な風景を後世に引継ごうとする意気込みが感じられました。

まちのコイン「ぼっちり」で土佐山学舎4年生の学びを応援できます！！



📷 「鏡川流域パートナーシップ(新エネルギー・環境政策課)」では、100ぼっちりを使って土佐山学舎4年生の学びを応援する体験チケットを発行しています。日々の学びや暮らしの中で環境保全意識を高めている土佐山学舎の児童の皆さんを、ぜひ、「ぼっちり」を使って応援しましょう！！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android